取付説明書

ディーズポール
シャルル(剣先付／照明付)

このたびは Dea's Garden 製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
正しく施工取付けをしていただくために、取付説明書をよくお読みください。

〈施工の前に〉

◆梱包明細表（３ページ）で必要な部材、部品が揃っている事を確認してください。
◆強風時の施工は、危険ですので避けてください。

〈設置場所の確認〉

◆主要寸法図（３ページ）をもとに、取付け上障害となる物がないか、又、全体のバランス等を十分に確認してください。
◆屋根からの雪の落下を直接受ける場所への施工は避けてください。

〈施工途中では〉

◆ねじは同梱されたものを使用し、規定本数を確実に締付け固定してください。
◆この取付説明書に従い確実に固定してください。取付けが不十分だと、強風などで外れる恐れがあります。
◆アルミ製品が亜鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。

〈基礎工事について〉

◆基礎寸法（P4、図2参照）は、取付説明書以上の寸法を確保してください。地盤によっては、倒壊の危険があります。
◆基礎コンクリートには、塩分を含む砂、及び塩素系のモルタル混和剤は使用しないでください。

〈電気配線工事について（照明、インターホン子機付の場合)〉

◆電線の埋設工事、配線作業に関しては、電気工事店の有資格者に依頼してください。
◆照明機具は第３種設置工事を行ってください。
◆照明用配線と信号線は電線管による隔離をしてください。
◆照明用配管には、VVFφ1.6㎜^{2}またはφ2.0の3芯単線（アース線を含む）を、インターホン用信号線には、VCTFφ0.75㎜^{2}より線またはφ1.0単線3芯または4芯を準備してください。
◆照明機具には、ブレーカー等の保護回路、「EEスイッチ」または「入切スイッチ」を別途設けてください。
◆家側からの配管は、PF管呼び16相当品を使用してください。

〈施工完了後は〉

◆ボルト、ねじに緩みが無いか確認してください。
◆施行中についた汚れはきれいに取り除いてください。
◆施工終了後、取付説明書は取扱説明書、保証書と共に御施主様にお渡しください。

〈御施主様へ〉

◆ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。

■機種一覧

■ポール本体

シャルルポール（本体/剣先付）

シャルルポール（本体/照明付）

■オプションラインアップ

サインバリエーション

フロントサインC
ネームシールタイプ

サイドサインF
ネームシールタイプ

フロントサインC
鋳物文字タイプ

サイドサインF
鋳物文字タイプ

オーナメントバリエーション

オーナメントA

オーナメントB

オーナメントC

インターホンパーツ

インターホンカバーA ※1

インターホンフロントプレート（受注生産品）※2

ディーズポストバリエーション

ディーズポスト
ウォールオンタイプ※3

ディーズポスト
アメリカンタイプ※4

ポスト取付金具セットA ※3

ポスト取付台座C ※4

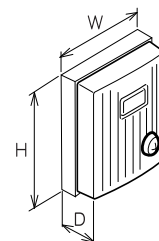
※1　インターホンの取付けにはインターホンカバーAが必要です。
※2　インターホンフロントプレートはインターホンの機種により形状が異なります。ご注文の際は必ずご使用のインターホンの機種をご連絡ください。
※3　ディーズポストウォールオンタイプの取付けにはポスト取付金具セットAが必要です。
※4　ディーズポストアメリカンタイプの取付けにはポスト取付台座Cが必要です。

市販品	ご用意いただくもの
インターホン	アンカー用 φ13.5以下 長さ200mm程度の鉄筋等

※1　インターホンの取付けにはインターホンカバーAが必要です。
※2　インターホンフロントプレートはインターホンの機種により形状が異なります。ご注文の際は必ずご使用のインターホンの機種をご連絡ください。
※3　ディーズポストウォールオンタイプの取付けにはポスト取付金具セットAが必要です。
※4　ディーズポストアメリカンタイプの取付けにはポスト取付台座Cが必要です。

■インターホン対応機種

◆インターホンは別途お買い求め下さい。
　インターホンは各社の露出型（面付）Ｈ＝133mm　Ｗ＝101mm　Ｄ＝43mm
　以下のものが取付できます。

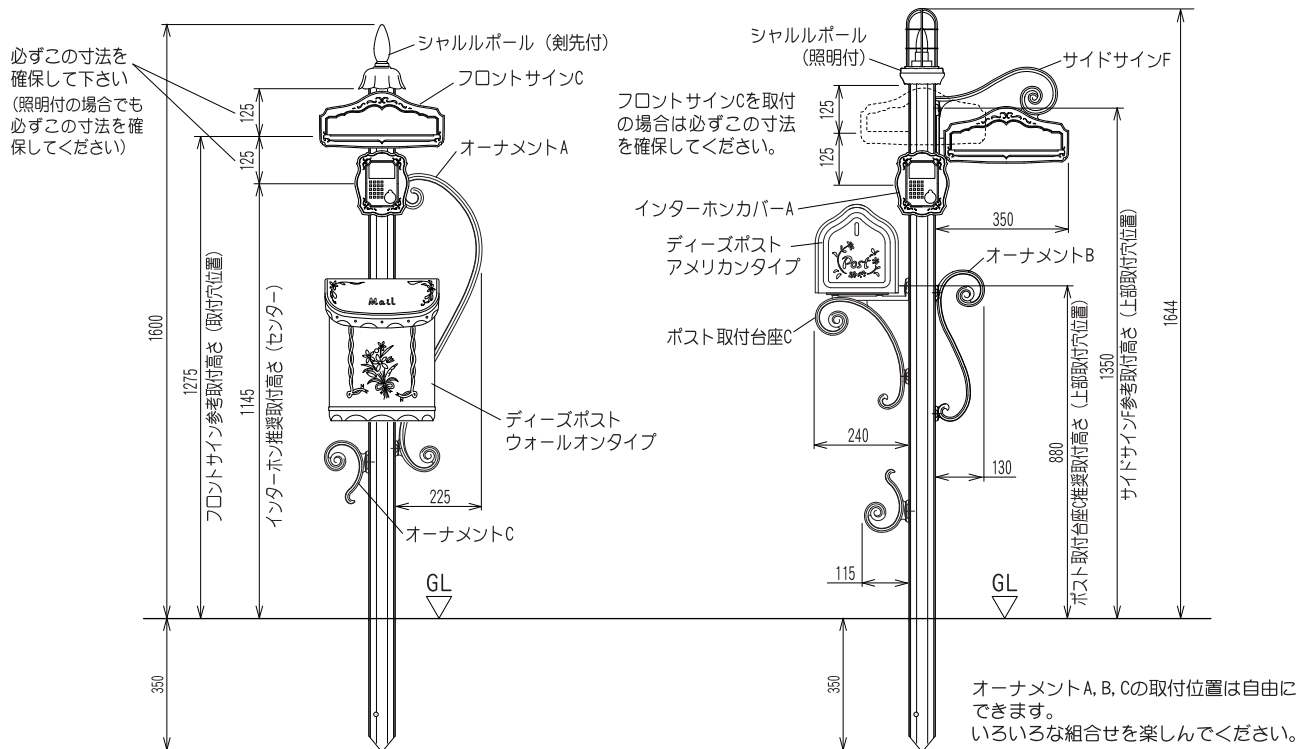
※広角機能のインターホンを取り付けた場合、親機モニター画面の
　左右に、インターホンカバー及びインターホンフロントプレートの
　一部分が映る場合がありますのでご注意下さい。

■サイン文字体一覧表

鋳物文字タイプ

ABCDEFGHIJKLMN
OPQRSTUVWXYZ

ネームシールタイプ

ABCDEFGHIJKLMN
OPQRSTUVWXYZ

■各部名称及び主要寸法図（組合わせ例）

■梱包明細表

ディーズポール　シャルル
(本体/剣先付)

名　　称	数量
シャルルポール（剣先付）	1
取扱説明書	1
取付説明書	1
保証書	1

ディーズポール　シャルル
(本体/照明付)

	名　　称	数量
梱包1	シャルルポール（照明取付用）	1
	PF管	1
	Oリング	1
	取扱説明書	1
	取付説明書	1
	保証書	1
梱包2	照明器具本体	1
	ランプ　110V　40W	1
	ベースパッキン	1
	トラスねじ　M3×10	3
	絶縁ブッシュ（M3）	3

ポスト取付台座C（オプション）

名　　称	数量
ポスト取付台座C	1
タッピングねじ　φ5×20	4
トラスねじ　M5×16	4
ナット　M5	4
ワッシャー　M5	4
スプリングワッシャー　M5	4

ポスト取付金具セットA（オプション）

名　　称	数量
取付金具	2
皿ねじ　M5×30	2
ターンナット　TN-5	2
エプトシーラ　W10×50	4
トラスねじ　M4×20	4
トラスねじ　M4×40	4
ナット　M4	4
シリコンチューブ	4
取付説明書	1

オーナメントA（オプション）

名　　称	数量
オーナメントA	1
タッピングねじ　φ5×20	4

オーナメントB（オプション）

名　　称	数量
オーナメントB	1
タッピングねじ　φ5×20	4

オーナメントC（オプション）

名　　称	数量
オーナメントC	1
タッピングねじ　φ5×20	2

インターホンカバーA（オプション）

名　　称	数量
インターホンカバーA	1
インターホン台座A	1
タッピングねじ　φ5×20	2
セムスねじ　M4×10	2
セムスねじ　M4×16	2
セムスねじ　M4×20	2
グロメット	1
トラスねじ　M5×12	2
スペーサー〈大〉	1
スペーサー〈小〉	2
両面テープ　10×50	2

インターホンフロントプレート
(オプション)

名　　称	数量
インターホンフロントプレート(受注生産品)	1
超低頭ねじ　M3×5	3

フロントサインC（ネームシールタイプ）
(オプション)

名　　称	数量
フロントサインCベース	1
取付金具	1
皿ねじ　M5×30	1
ターンナット　TN-5	1
トラスねじ　M4×10	2
ネームシール	1

フロントサインC（鋳物文字タイプ）
(オプション)

名　　称	数量
フロントサインC（鋳物文字タイプ）	1
取付金具	1
皿ねじ　M5×30	1
ターンナット　TN-5	1
トラスねじ　M4×10	2

サイドサインF（ネームシールタイプ）
(オプション)

名　　称	数量
サイドサインFベース	1
ネームシール	1
タッピングねじ　φ5×20	4

サイドサインF（鋳物文字タイプ）
(オプション)

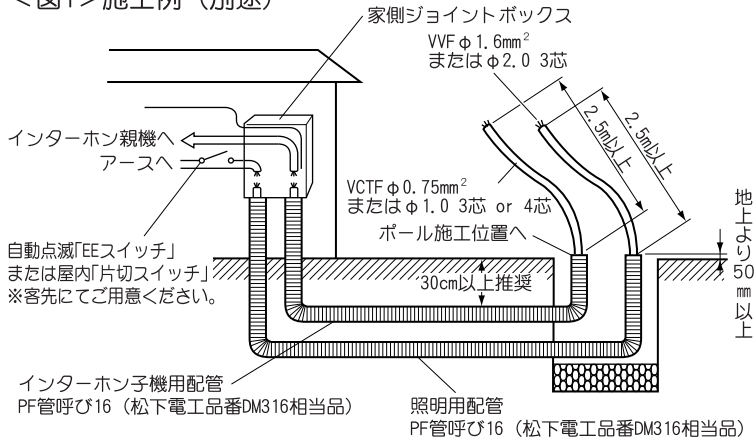
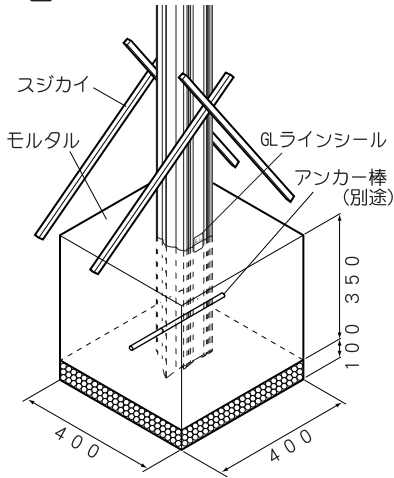
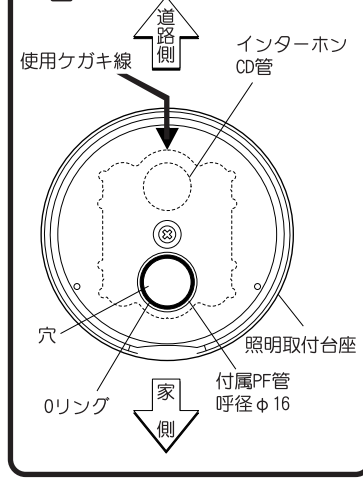
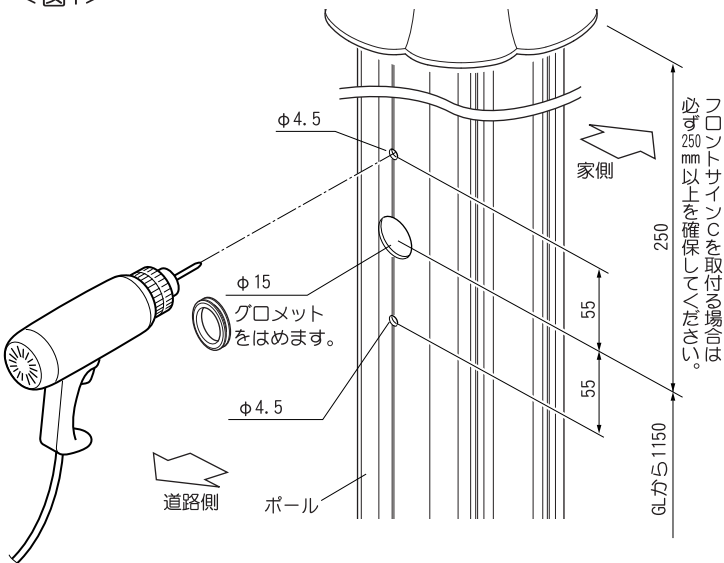
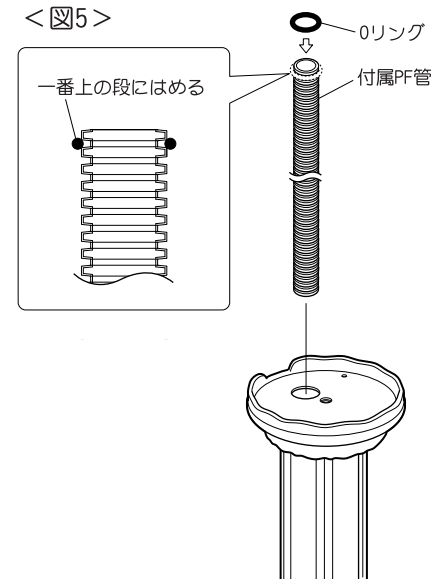
名　　称	数量
サイドサインF（鋳物文字タイプ）	1
タッピングねじ　φ5×20	4
トラスねじ　M5×12	3

■基礎工事と配線工事

＜図1＞施工例（別途）

＜図2＞

照明付きの場合

＜図3＞

①基礎孔を堀り、栗石を敷きます。(基礎の寸法、深さは図2を参照)

②図1を参考にして電源、インターホン親機からポールまで配線・配管をしてください。

⚠注意
照明用配線には必ずブレーカー等の保護回路を設けてください。

③インターホン取付用穴加工
・照明付の場合
ポール上部を見て道路側、家側を判断します。
照明取付台座の穴が開いている側が「家側」です。
インターホン取付用穴は、道路側の本体に開けます。（図3の使用ケガキ線参照）
・剣先付の場合は、表裏がありませんのでどちらに開けていただいても結構です。

ポールのインターホン子機取付け高さにφ15（1ヶ所）とφ4.5（2ヶ所）の穴を開けます。φ15の穴にはグロメットをはめます。
※加工穴の高さには制限があります。詳しくは図4を御覧ください。

④照明用配管をします。（照明付の方）
※付属のPF管がセットされていない場合は図5のようにセットしてください。

＜図4＞

＜図5＞

⑤剣先付は図6、照明付は図7を参考に配線をしてください。
インターホン配線とPF管は中に水が入らないように自己融着テープをしっかり巻き、その上からビニルテープでしっかり保護します。（図6、図7参照）
照明用の配管接続をします。家からの配管と付属の配管を連結カップリング（別途）もしくはCD・PFアダプタ（別途）を使用して接続してください。（図7参照）
付属の管はPF管φ16です。

⑥G.L.ラインを目安に高さ調整を行い、ポールを垂直に立て、モルタルで埋戻します。(図2参照)
アンカー棒は必要な場合に準備してください。（図2参照）

⚠注意
●モルタルが固まるまでスジカイをして、ポールが動かないようにしてください。
●養生中はポール内に雨水等が入らないようにしてください。

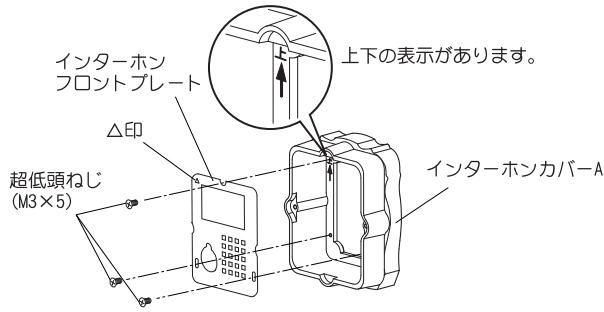
剣先付
＜図6＞

フロントサインCを取付ける場合必ず250以上確保してください。
250
配線の端部は穴に通し道路側に廻してください。
インターホン配線
家側
道路側
インターホン子機用配管
G.L.から1150以上
自己融着テープ＋ビニルテープで保護する
PF管上端まで50mm以上
G.L.
PF管はG.L.ラインより50mm以上上に出す
G.L.
PF管（別途）

照明付
＜図7＞

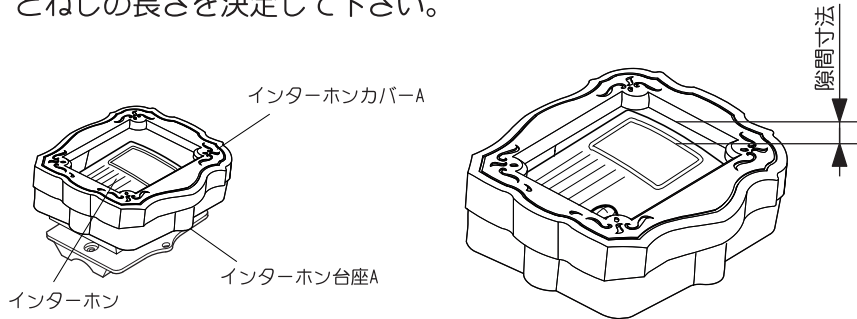
照明配線
フロントサインCを取付ける場合必ず250以上確保してください。
250
配線の端部は穴に通し道路側に廻してください。
家側
道路側
インターホン配線
自己融着テープ＋ビニルテープで保護する
PF管上端まで50mm以上
G.L.
G.L.から1150以上
インターホン子機用配管
PF管はG.L.ラインより50mm以上上に出す
G.L.
連結カップリング（別途）もしくはCD・PFアダプタ（別途）
PF管（別途）

■インターホンの取付け

＜インターホンフロントプレートを取付ける場合＞

①インターホンフロントプレート（受注生産品）をインターホンカバーＡに取付けます。

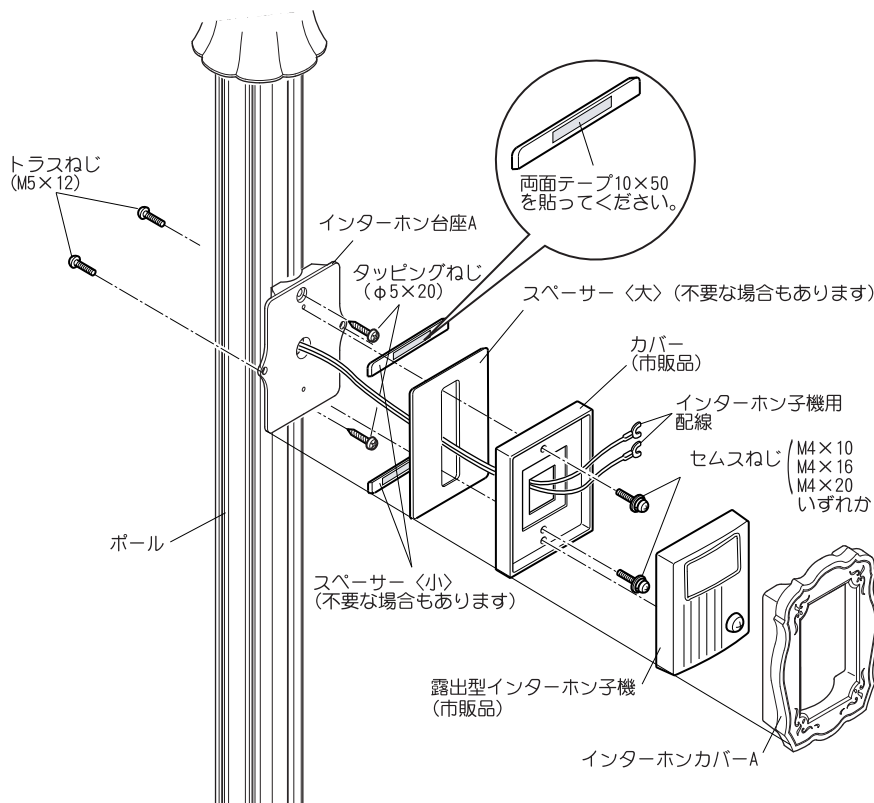
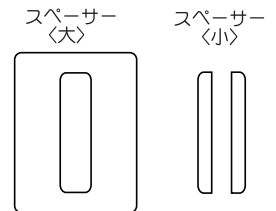
※インターホンフロントプレート（受注生産品）の△印が図の位置になるようにして下さい。
※インターホンカバーの上下にご注意下さい。
（インターホンカバー裏面に表示があります。）

②インターホン台座Aにインターホンを置いて、その上にインターホンカバーAをかぶせてください。

③インターホン上部とインターホンカバーＡの隙間を計測し、下記の表に従い、使用するスペーサーとねじの長さを決定して下さい。

※インターホンフロントプレートを取付けた場合は、インターホンフロントプレートとの隙間を計測して下さい。

※隙間寸法が狭すぎる場合、ハウリングが発生することがありますので、隙間は充分確保して下さい

隙間寸法	スペーサー種類と枚数	使用するねじ
2m未満	取付不可	-
2mm以上8mm未満	スペーサー不要	セムスねじ　M4×10
8mm以上14mm未満	スペーサー　〈大〉・・・1枚使用	セムスねじ　M4×16
14mm以上	スペーサー　〈大〉・・・1枚使用 〈小〉・・・2枚使用	セムスねじ　M4×20

トラスねじ（M5×12）
インターホン台座A
両面テープ10×50を貼ってください。
タッピングねじ（φ5×20）
スペーサー〈大〉（不要な場合もあります）
カバー（市販品）
インターホン子機用配線
セムスねじ M4×10 M4×16 M4×20 いずれか
ポール
スペーサー〈小〉（不要な場合もあります）
露出型インターホン子機（市販品）
インターホンカバーA

④インターホン台座Aをタッピングねじ（φ5×20）でポールに固定します。

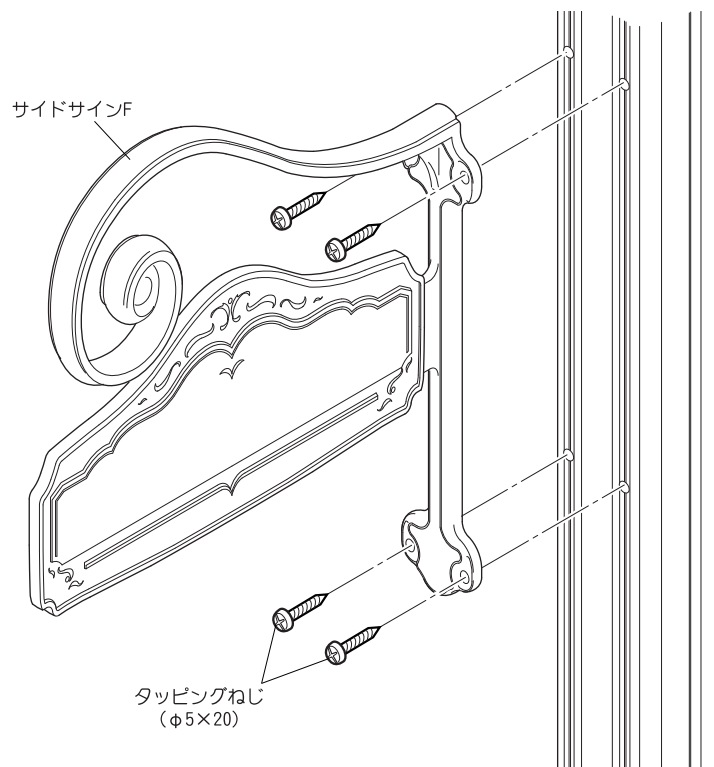
⑤カバー（市販品）をセムスねじでインターホン台座に取付けます。スペーサーが必要な場合は一緒にはさみ込んで取付けてください。セムスねじは3種類の長さのものがありますので、上記表に従って使い分けてください。

⑥各配線を露出型インターホン子機に接続します。

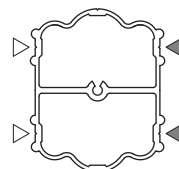
⚠注意

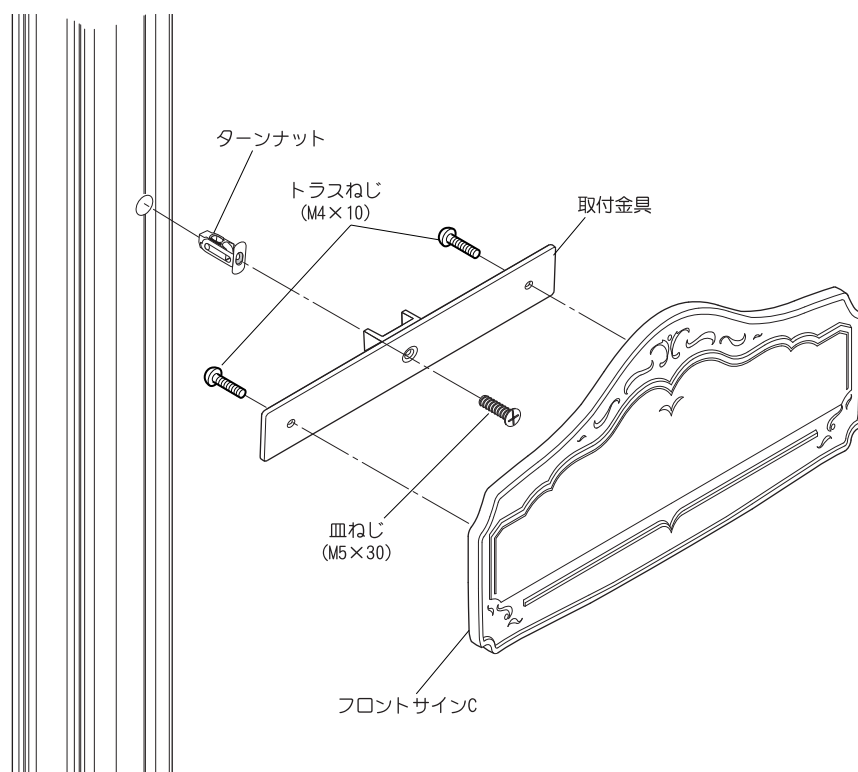
●インターホン子機の取付・結線は、インターホン子機の取付説明書を参照してください。

⑦カバーに露出型インターホン子機をかぶせ、ねじで固定します。（取付方法はメーカー機種によって異なります）

■サインの取付け (サイドサインF)

①サインを取付ける部分にφ4.5の下穴をあけます。（4ヶ所）

②サイドサインFをタッピングねじ（φ5×20）でポールに取付けます。

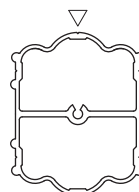
③ネームシールタイプの場合は、次ページのネームシールの貼りかたを参照してください。

使用ケガキ線

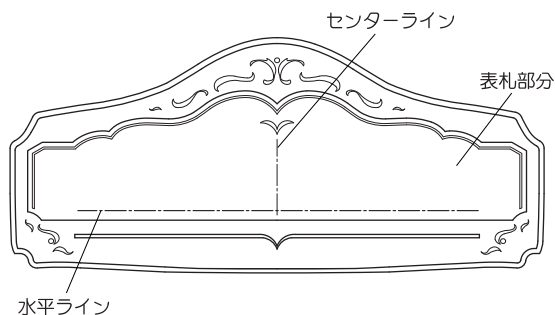
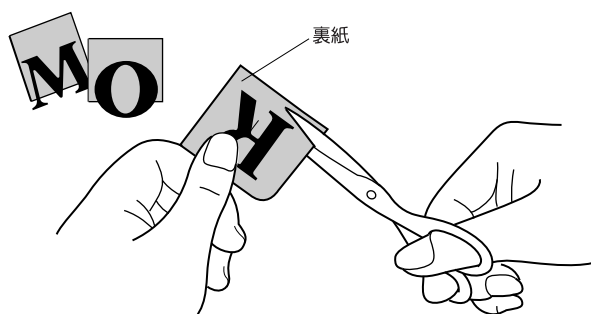
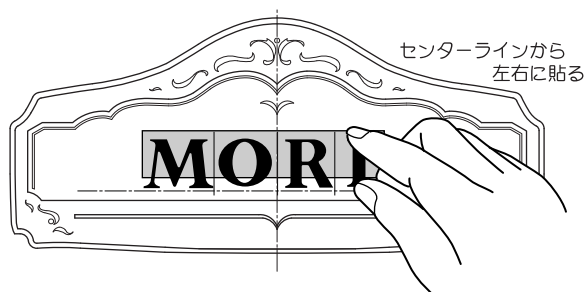
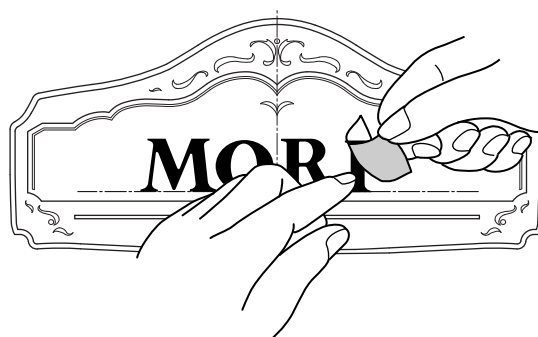
■サインの取付け (フロントサインC)

①サインを取付ける部分にφ9.2の穴をあけます。（高さのみケガキます。）（1ヶ所）

②取付金具を皿ねじ（M5×30）とターンナットでポールに取付けます。

③フロントサインCをトラスねじ（M4×10）で取付金具に取付けます。

④ネームシールタイプの場合は、次ページのネームシールの貼りかたを参照してください。

使用ケガキ線

■ネームシールの貼りかた

①表札部分に鉛筆など、あとから消せる物でセンターラインと水平ラインを引きます。

②必要な文字を切り離し、裏紙だけをハサミで5分の1程度切ります。
※文字を切らないように注意してください。

③文字の下づらを水平ラインに合わせ、字間を等間隔にして仮貼りします。
※ずれたときは直してください。

④シールを押さえながら裏紙をはがします。

⑤センターラインと水平ラインを消します。

■ポストの取付け (ポスト取付台座C＋ディーズポストアメリカンタイプ)

①取付ける部分にφ4.5の下穴をあけます。（4ケ所）

②ポスト取付台座Cをタッピングねじ（M5×20）でポールに取付けます。

③ポストをトラスねじ（M5×16）とナット、スプリングワッシャー、ワッシャー(各M5)でポスト取付台座Cに取付けます。

使用ケガキ線

ディーズポスト
アメリカンタイプ（ピュール）

ナット(M5)

スプリングワッシャー(M5)

ワッシャー(M5)

ナット(M5)

スプリング
ワッシャー
(M5)

スプリングワッシャー
(M5)

ワッシャー(M5)

ワッシャー(M5)

スプリング
ワッシャー
(M5)

タッピングねじ
（φ5×20）

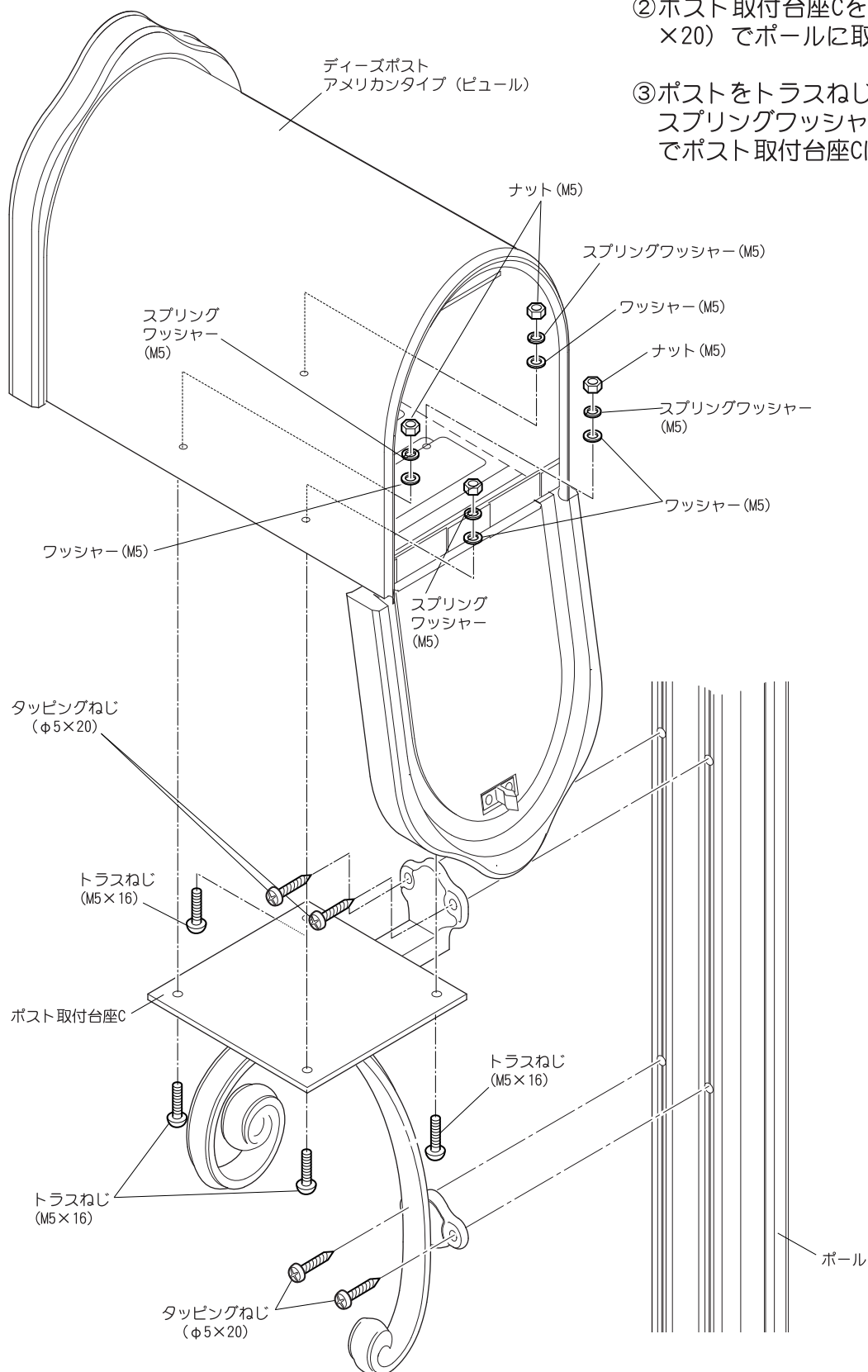
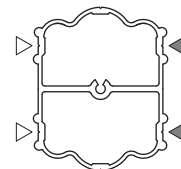
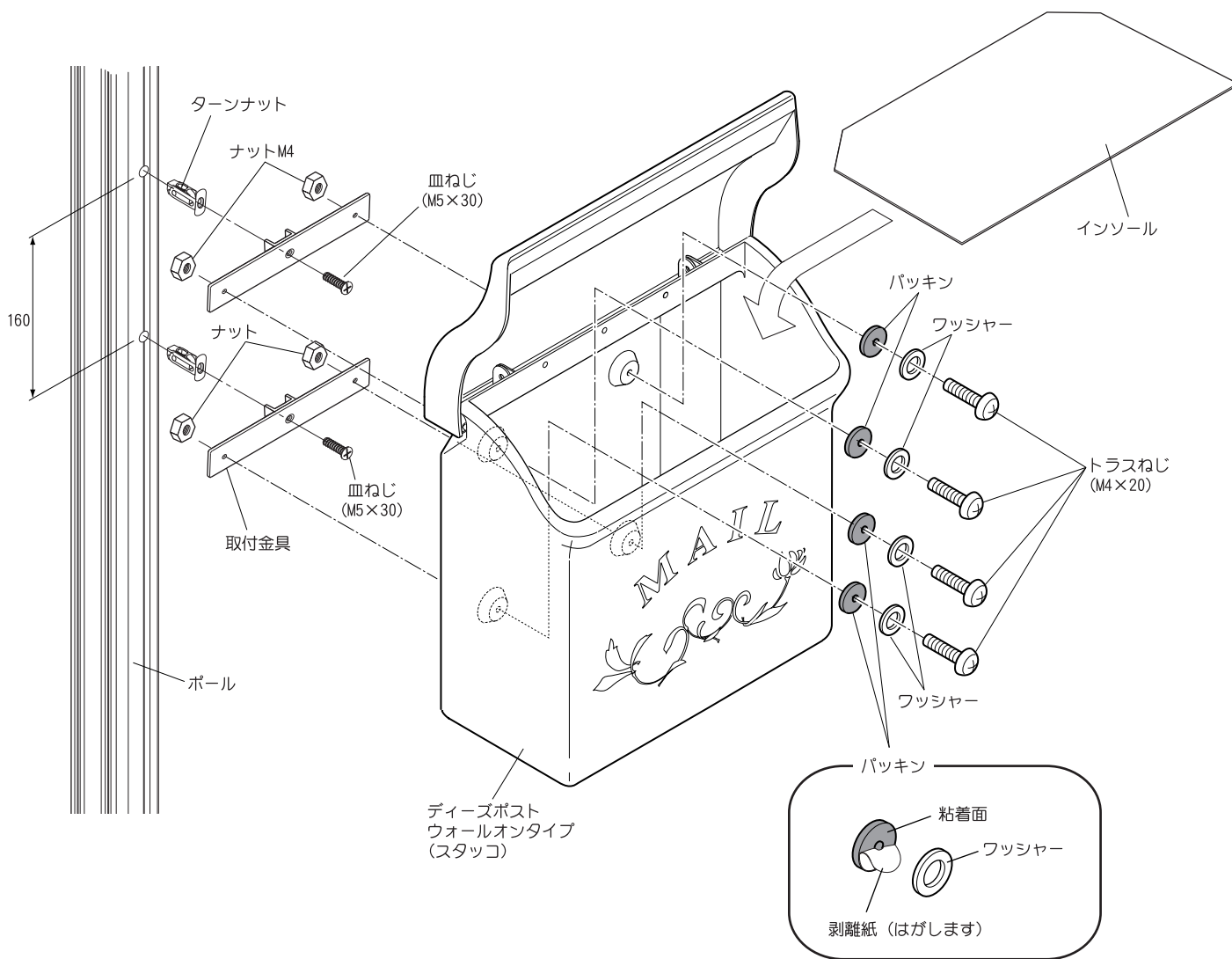
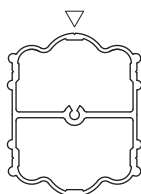
トラスねじ
(M5×16)

ポスト取付台座C

トラスねじ
(M5×16)

トラスねじ
(M5×16)

ポール

タッピングねじ
（φ5×20）

■ポストの取付け (ポスト取付金具セットA+ディーズポストウォールオンタイプ)

使用ケガキ線

①取付ける部分にφ9.2の下穴をあけます。(2ヶ所)

②ワッシャーにパッキンを貼り付けます。

③ポストをトラスねじM4×20で取付金具に取付けます。
※ポスト取付け用のねじ、ナット類は、ポスト取付金具セットAに同梱されています。
※パッキンとワッシャーはディーズポストウォールオンタイプに同梱されています。
※他のディーズポストウォールオンタイプの場合も取付方法は同じです。
※ディーズポストウォールオンタイプの取付けには短いタイプのドライバーが必要です。

■オーナメントの取付け

①取付け部分にφ4.5の下穴をあけます。

②タッピングねじ（φ5×20）で取付けます。

ポール

タッピングねじ
（φ5×20）

タッピングねじ
（φ5×20）

オーナメントB

タッピングねじ
（φ5×20）

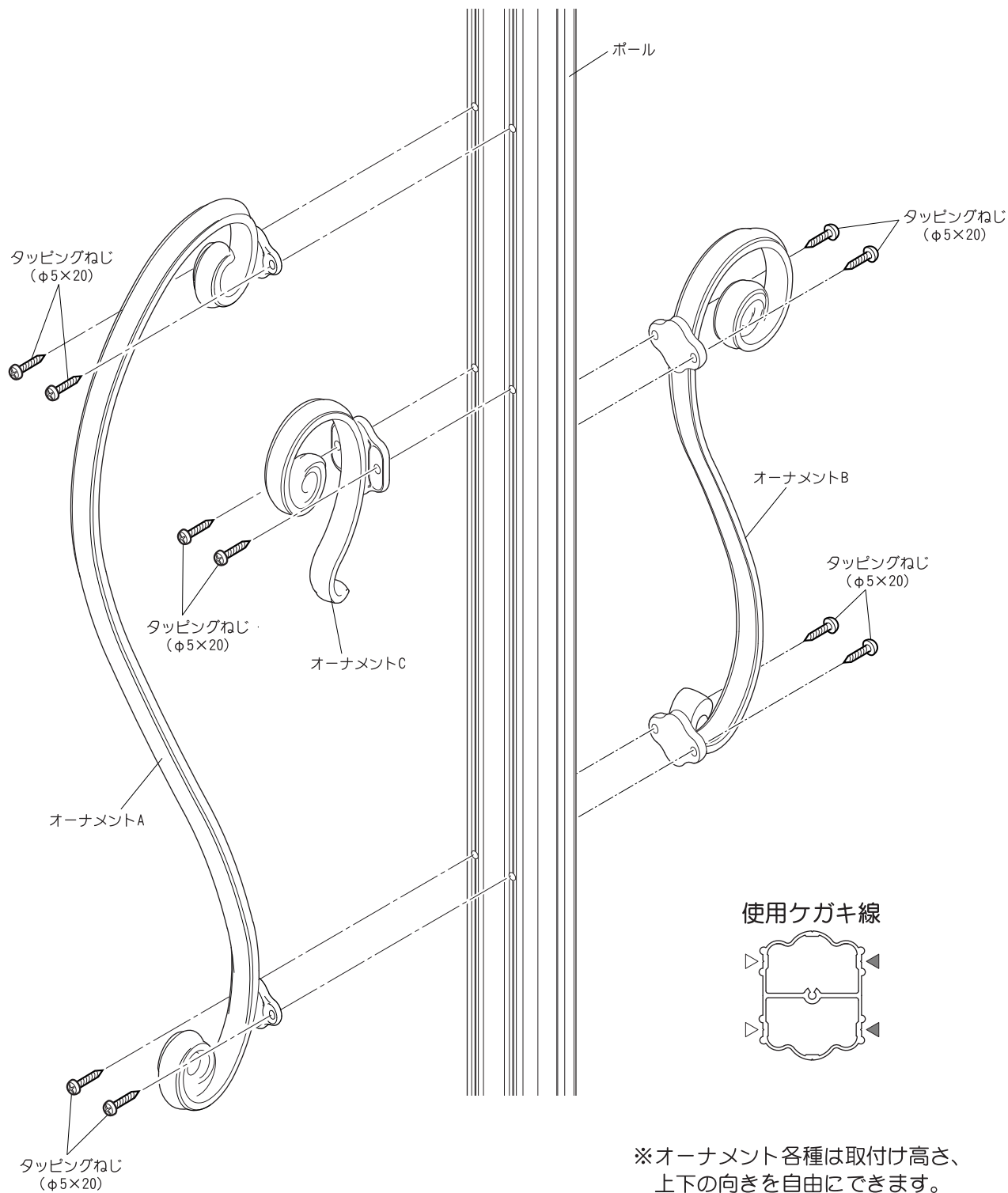
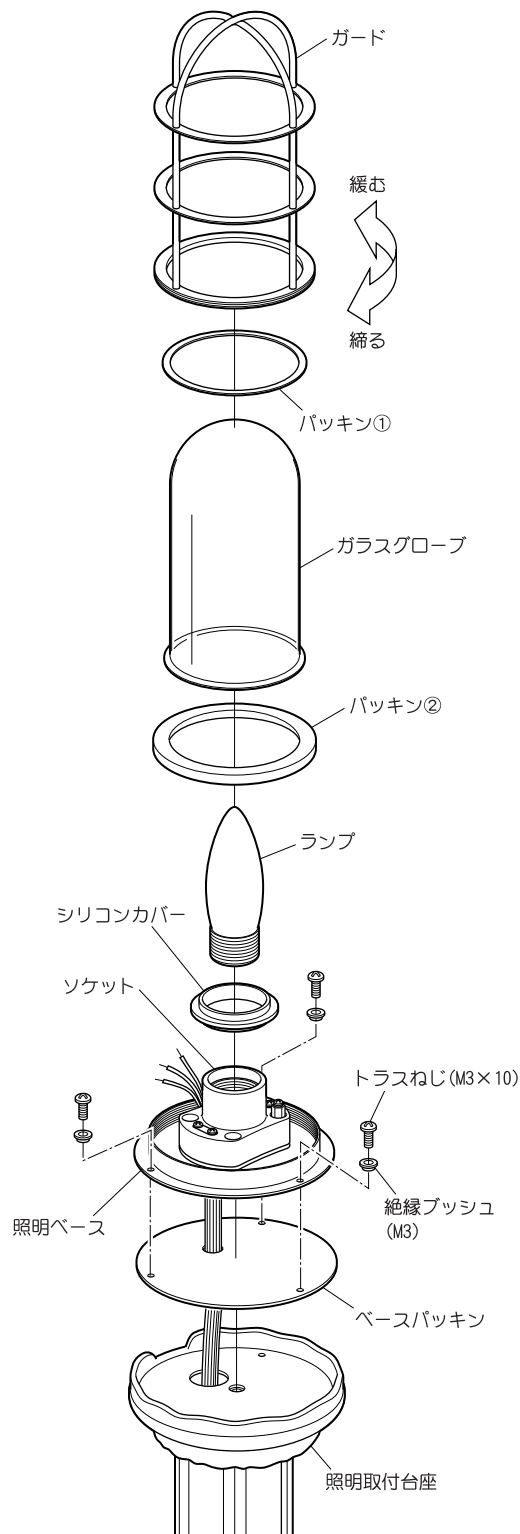
タッピングねじ
（φ5×20）

オーナメントC

オーナメントA

タッピングねじ
（φ5×20）

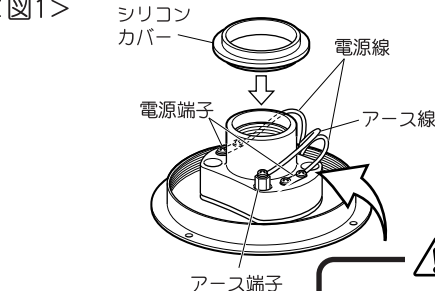
使用ケガキ線

※オーナメント各種は取付け高さ、
上下の向きを自由にできます。

■照明の取付け (剣先タイプの場合はこの項目は不要です)

①照明ベースの取付け
- ●ベースパッキンと照明ベースの電源穴に、電源線・アース線を通し、絶縁ブッシュ、ねじ（トラス　M3×10）で照明取付台座に取付けます。

②電源の接続（図1参照）
- ●ドライバーで電源端子のねじをゆるめ、照明用配線を接続します。
- ●アース端子に必ずD種（第三種）接地工事を行ってください。
- ●配線が終りましたらシリコンカバーをかぶせてください。

⚠注意
アース端子と電源端子が近いので、それぞれの配線が接触しない様コードの被覆は最小限に剥いてください。

③ランプの取付け
- ●ランプをソケットに最後まで確実に取付けます。
- ●ランプを取付けた後、点灯の確認をします。

④ガードの取付け
- ●ガードのひび割れ・欠け等の異常がないか確認します。
- ●パッキン①パッキン②ガラスグローブを照明ベースにそれぞれセットします。
- ●ガードをまわしながら照明ベースにセットします。確実に最後まで締めてください。

工事店様へ
- ●改造、変更はしないでください。
- ●取付け終了後、ボルト、ネジ類の締まり具合を確認してください。
- ●取付け終了後、取付説明書、取扱説明書、保証書は御施主様に渡してください。

御施主様へ
- ●普段のお手入れは濡らした布で拭いてください。
- ●汚れがひどい場合は薄めた中性洗剤を使用し、洗剤が残らないように拭き取ってください。
- ●本体に腰掛けたり、乗ったりしないでください。けがの原因となります。
- ●シンナー、ベンジン等の溶剤は絶対に使用しないでください。塗装に影響が出る恐れがあります。
- ●廃棄する場合、地方自治体の定める方法で処理してください。

〒601-8317　京都市南区吉祥院新田弐ノ段町45
TEL　075-681-2891　FAX　075-662-1190
株式会社　傳來工房

DRP-IM2
2011.1F